

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

防犯ボランティアの育成・拡大を



利根川 茂 議員

本町においては、大変

不幸なことでしたが、平成15年3月に通る魔事件が発生し、2名の方々が殺傷されました。

平成16年度より各自治会を中心に、町内において任意の型で防犯ボランティアの会が設立され、朝夕の小学生登下校の見守り活動や、各地区での防犯パトロールを実施しております。

町当局より、そろいの帽子やジャンパーの支給を受けておりますが、町内全地区の活動になっているとは云えません。

そこで、町が主導し防犯講座を開いたり、防犯ボランティアの育成・拡大が必要だと考えます。

町長の防犯活動に対す

るお考えをお示ください。

A 地域ぐるみの防犯活動を進めます

回答 (町長)



現在、町内には防犯ボランティアとして活動している方は、12団体で約200名です。町では、活動に対しての助言・相談は日常的にお受けしています。活動に必要なジャンパーや腕章等を提供しています。

この4月よりあんしんメール(9ページ下段参照)の配信を始めており

ます、小学生に防犯ブザーの貸与や、町内の幼稚園学校に警備員の配置を他の自治体に先駆けて実施しております。

防犯ボランティアとして活動されている方々へ、

住み良い町造りを目指して



中野 博 議員

かつての上郡5町の中心的存在であった松田町は、すっかり様変わりしてしまい、活力のない衰退して行く町になりつつあり、町勢の源となる人口の減少を招いています。

以前の活気ある松田町を取り戻す為に、次の事についてお尋ね致します。

① 特産品、特産物開発の補助金事業の状況は?

② 買い物難民に対するその後の対策は?

③ 生活弱者、高齢者住

多くの情報提供や研修の機会を設けさせていただきま。また、県や警察署と協力し、地域ぐるみで安心で安全な「町」を実現するために、今後力を注いでまいります。

民に対する地デジ対策は? ④ 町税の徴収見込みは予定通りか?

A 町民の幸せの為に

回答 (町長)



① 特産品の開発補助に

対しては、現時点では1件も申請はないが、町の活性化の為に関係団体と連携をし、今後は行政が主体となって取り組んでいく。

② 買い物弱者に対しては、3社に出店を要請したが進展はなし。今後も誘致策と共に、現在の商店の存続・活性化の為、全面的に協力をしていく。JR北口(町営臨時駐車場)の活用も選択肢として考えている。

③ 地デジ対策は広報でもお知らせをしているが、補助制度を知らない対象者も多。今後もPRに務め、民生委員の協力も得て漏れないようにしていく。

④ 町税の徴収については、8月末現在対前年比1.46%の増となっている。このまま推移していく為にも、新しく組織編成された税務住民課に委ねていく。